

校長室の窓から

碓東小学校・学校通信
令和2年1月10日（金）
培根の教育 No.18

夢は未来に

3学期始業式で、元旦にあったニューイヤー駅伝の話をしました。この大会は実業団駅伝日本一を決定する大会で、群馬県庁をスタート／フィニッシュとする7区間100kmで争われ、各地区の予選を勝ち上がった37チームが参加して行われました。

私も朝からテレビを見ていて驚いたことがありました。それは、スタート前に行われたチーム紹介の時に、本校6年の「瀧本舞桜さん、野口絢加さん」も参加して、↑「コニカミノルタ」チームと瀧本さん テレビ画面に大きく映し出されていたからです。画面を食い入るように見てしまいました。二人は始業式のなかで、

「少しの間だけど、日本を代表する選手と交流ができてとても嬉しかったです。自分も少しずついいので、夢に向かって努力していきたいと思いました。」（瀧本舞桜さん）、
「選手の皆さんの表情やウォーミングアップの様子を見て緊張感がありました。この体験を活かして、自分の夢に向かってがんばりたいです。」（野口絢加さん）
と全校の前で感想や思いを語ってくれました。

私からは、一年の初めに自分の夢や未来に向かっての計画や意志をしっかりとつことは、その先の人生にとっても大切だと考え「一年の計は 元旦にあり」、「一生の計は 少壮にあり」という事も話しました。

「SUBARU」チームと野口さん→



書き初め大会

3学期が始まり、まだお正月気分が抜けきらないうちに各学年で「書き初め大会」を行いました。1年生と2年生は硬筆（鉛筆、フェルトペン）で、3～6年生は毛筆で書きました。みんな真剣に取り組んでいました。校内展示期間は1月21日～31日です。



書き損じハガキ等 寄付のお願い

年賀状などの書き損じハガキは、日本や世界の困っている人々の役に立ちます。障害のある方々や学校に行けない貧困な国の子供たちの支援になります。皆さんから書き損じハガキ11枚をいただくことで、貧困の国では一人が1ヶ月学校に通えることになります。碓東小が加盟の準備を進めているユネスコスクールの活動にも関わることなので、生活・JRC委員会が書き損じハガキ等を集めています。みなさんのご協力をお願いします。（書き損じハガキ以外にも、未使用ハガキ、未使用切手、プリペイドカードも可能です。）

